

## 第 238 回東京支部技術フォーラムのご案内

近年、脳梗塞急性期における血栓回収療法の有効性が示され、血栓回収デバイスであるステントリトリーバーにより飛躍的に再開通率が改善されてきた中で、再開通時間の短縮は患者の予後を左右する非常に大きな要因になっています。チーム連携強化が、時間短縮を目指す上で非常に重要です。今回、「脳梗塞急性期血栓回収療法における再開通時間の短縮を目指して」と題して多施設他職種フォーラムを開催することになりました。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日 時 : 2018 年 11 月 16 日 (金) 19:00~20:30 (18:30 受付開始)  
会 場 : 東京慈恵会医科大学 大学 1 号館 5 階講堂  
〒105-8461 東京都港区西新橋 3-25-8  
参加費 : 会員 1,000 円 非会員 2,000 円 学生会員 無料 学生非会員 500 円  
事前申込 : 不 要

※日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構 ポイント付与

※日本救急撮影技師認定機構 ポイント付与

プログラム: テーマ「脳梗塞急性期血栓回収療法における再開通時間の短縮を目指して」

(1) 19:00~19:15

「再開通時間短縮の取り組み」

聖路加国際病院 放射線科 福田 舞

(2) 19:15~19:30

「再開通時間短縮の取り組み」

国家公務員共済組合連合会虎の門病院 放射線部 川内 覚

(3) 19:30~20:00

「脳卒中治療におけるストロークコーディネーターナース導入とその効果」

東京慈恵会医科大学附属病院 看護部 川上 恵美

(4) 20:00~20:30

「当院における脳梗塞治療の取り組み」

東京慈恵会医科大学附属病院 脳神経外科 管 一成

問 合 先 : 公益社団法人 日本放射線技術学会東京支部 血管撮影技術研究班  
E-mail jsrt.tokyo.angio@gmail.com

担当 血管撮影技術研究班